

進路だより

札幌市立幌東中学校

第 35 号

2025.10.3

「推薦希望者申し出」について

公立高校の自己推薦において、正式な申し出は第5回進路希望調査（11月4日(火)配布、14日(金)回収）で行います。学校推薦においては、11月6日(木)～14日(金)の期間内で保護者の方から担任に電話連絡で申し込みとなります。

以下に、出願資格を記載します。現段階で「自己推薦」「学校推薦」を考えている場合、まずは担任までお知らせください。

【 「自己推薦」について 】

自己推薦入試を実施する公立高校のホームページに「スクール・ポリシー」という、育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者受入れに関する方針を公表しています。出願したい高等学校の「入学者受入れに関する方針」に合うと考える生徒が自分で推薦できることになっています。

「自己推薦」出願資格（全日制課程）

- (1) 令和8年3月末日までに道内の中学校若しくはこれに準じる学校又は義務教育学校を卒業する見込みの者
- (2) 出願先高等学校のスクール・ポリシーを理解し、自らを各学校が示す「入学者受入れに関する方針」に合うと考えている者で、出願する動機及び理由が明確であるもの
- (3) 当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者

【 「学校推薦」について 】

「学校推薦」は、中学校の推薦委員会を経て、最終的に学校長が学校推薦者を決定するものです。学校推薦には基準があります。

令和8年度入試 札幌市立幌東中学校推薦規定

「学校推薦」基準

- ①その年度の3月に本校を卒業する予定の生徒
- ②出願する動機及び理由が明確であり、志望先を第一に希望する生徒
- ③出願する学科に対する適性、興味、関心及び学習意欲を有する生徒
- ④学校長の推薦を受けるにふさわしい学校生活を送っている生徒
- ⑤生活行動面で、次の項目に当てはまらない生徒
 - ア、法に抵触する等、反社会的な行動を行った生徒
 - イ、学校生活や集団生活の規律を乱す生徒
 - ウ、病気等、正当な理由以外の欠席、遅刻、早退のある生徒
 - エ、その他、生活行動面に問題があると考えられる生徒
- ⑥中学校での学習活動や諸活動全般において積極性が認められ、学習や生活面で意欲的な高校生活が送れると期待できる生徒。
- ⑦家庭においても高校進学後の3年間、教育活動に対応できる状況にあること。
- ⑧志望する高校・高専などが示す独自の目標(スクールポリシーなど)を深く理解し、その基準に合致していること。
- ⑨部活動などに関する推薦でも「学校推薦」の場合は、上記の内容を全て満たしていること。

推薦者決定までの流れ

- ①本人・保護者から推薦希望の旨を学級担任に申し出る。
- ②希望を申し出た段階で、推薦基準・可否の可能性など学級担任と懇談。
- ③「学校推薦意思表明書」「学校推薦依頼書」の作成。(～11月27日(木)提出締切)
- ④学級担任は「学校推薦」用の審査資料を作成する。
- ⑤学年会で予備審査をし、総合的に判断し検討する(学校推薦のみ)。(11月下旬)
- ⑥推薦委員会で審査資料を総合的に判断し検討する(学校推薦のみ)。(12月上旬)
- ⑦学校長が面接し、最終的な推薦の可否を決定する(学校推薦のみ)。(12月中旬)

詳しくは10月31日(金)の進路説明会でもお伝えします。